

札幌ハムプロジェクト全国縦断興行2023  
小作品上演と全国地域演劇人とのアフタートーク  
<企画書20230928ver.>



「車一台に小さな劇を乗せ、全国の小劇場を巡演し、  
地域の演劇人と、アフタートークをする」

▼小作品上演と全国地域演劇人とのアフタートーク

①上演演目：小作品『広場へ行け、相談しろ。家へ帰れ、好きなようにやれ。』（30～40分程度）

脚本・演出：すがの公

出演：傍嶋史紀、渡辺ゆば、すがの公

美術音響照明：札幌ハムプロジェクト

②アフタートーク(20分程度を予定)

出演：地域演劇関係者さま、すがの公

チケット料金：一律2500円

予約フォーム：<https://forms.gle/HvurAv2anXLqbQun7>

もしくは、[hampro.sapporo@gmail.com](mailto:hampro.sapporo@gmail.com)へメール

主催：札幌ハムプロジェクト(<https://hampro.jp>)

▼『広場へ行け、相談しろ。家へ帰れ、好きなようにやれ。』あらすじ

アトリエでまた誕生日を迎えた日。ふいに玄関のチャイムがなった。偏屈で通っている絵描きのジジイを祝う人間など、この世にはいないはずだがとドアを開けると、腕章をつけた学生がパンフレット片手に立っている。「なんの用かね」「慈善活動です！」とそいつは答えた。この国の未来のために、と書かれたその書類にサインをすれば、特別に『命の権利』を行使することができるように法律が変わったそうだ。「無用の年寄りにはクタバシ。そういうことか？」「その通りです！」。札幌ハムプロジェクト全国縦断興行、無いハナシでも無いハナシ。



## ▼縦断興行旅程

10/7.8(土日)札幌	やきとん立ち呑みすわ二階特設会場
10/12(木)青森	スペースベン
10/13(金)岩手	風のスタジオ
10/14(土)仙台	クォータースタジオ
10/16(月)新潟	古町えんとツシアター
10/17(火)長野	ブルーベリーガーデン黒岩 直売所スタジオ
10/18(水)金沢	スタジオ犀
10/19(木)大阪	聖天通劇場
10/21(土)徳島	アトリエくま
10/22(日)高知	蛸蔵
10/25(水)東京	池袋西口GEKIBA

### ワゴン 1 台で

『広場へ行け、相談しろ。  
家へ帰れ、好きなようにやれ。』  
という小作品の上演と  
地域演劇の在り方について  
のアフタートークをしながら、  
全国各地 11 都市の  
小劇場をまわる。

START ① 札幌公演 10/7(土)19:00  
10/8(日)19:00  
② 青森公演 10/12(木)19:30  
③ スペースベン (青森県八戸市船橋 1-11-8)  
協賛：南部電機株式会社  
④ 岩手公演 10/13(金)19:30  
⑤ 風のスタジオ (岩手県盛岡市青町 4-20 永御ビル 3 階)  
⑥ 仙台公演 10/14(土)19:00  
⑦ クォータースタジオ  
⑧ 新潟公演 10/16(月)19:30  
⑨ 新潟古町えんとツシアター (新潟県中央区東通 6-1051-1 G.E.ビル地下 1F)  
⑩ 長野公演 10/17(火)19:30  
⑪ アトリエくま (長野県小淵町影新田 966-1)  
⑫ 金沢公演 10/18(水)19:00  
⑬ スタジオ犀 (石川県金沢市長土町 3 丁目 24-28)  
⑭ 大阪公演 10/19(木)19:30  
⑮ 聖天通劇場 (大阪府大阪市福島区福場 7 丁目 7-12)  
⑯ 徳島公演 10/21(土)19:00  
⑰ アトリエくま (徳島県徳島市秋田町 2 丁目 29-5 階層)  
⑱ 高知公演 10/22(日)19:00  
⑲ 蛸蔵 (高知県高知市南金田 28)  
⑳ 東京公演 10/25(水)19:30  
㉑ 池袋西口 GEKIBA (東京都豊島区西池袋 3-31-15 ロイヤルプラザ II 3F)

※開場は開演の 30 分前です。

■チケット料金  
前売：一般 2500 円

■お問い合わせ・変更など  
hampro.sapporo@gmail.com

※チケット予約フォームはコチラ

VAI IN PIAZZA  
E CHIEDERE CONSIGLIO  
VAI A CASA  
E FAI COME TI PARE.

「好きなようにやれ。」

好きなように  
広場へ行け、  
相談しろ。  
家へ帰れ、

脚本・演出 すがの公  
出演・照明・音響 傍輪史紀  
速辺ゆづり すがの公

★ハッシュタグは『# ハムプロ縦断2023』  
まめサイトにて  
SNS での感想を  
集めています。

★YouTube LIVE  
縦断中は毎日 12:30 より、  
全国各地から生配信をしています。  
アーカイブからもご覧いただけます！

ぜひご覧ください →

WEB サイトからアクセスしてね → hampro.jp

2

## ▼全国縦断興行2023について

札幌ハムプロジェクトは「車一台に小さな劇を乗せ、全国の小劇場を巡演」する全国縦断興行を2006年から行っています。2020年はコロナで巡演を見合わせましたが、しかし、我々のような「不要不急」の存在がきっと誰かのためになるという確信のもと、2021年より再開いたしました。2022年は新たな劇場での公演を含め10都市巡演を達成いたしました。今年は何公演実現できるか楽しみにしております。

2023年は緊急事態宣言時とはまた別の意味でのコロナの余波を受け、今年の活動継続を悩みに悩みましたが、やはり全国を回ってみようと思います。ご連絡が遅くなりましたことを深く深くお詫び申し上げます。今年も「地域演劇の在り方」を模索しつつ、基本当日乗り打ち(仕込み3時間・開場本番2時間・バラシ2時間) & 翌日移動の駆け足で全国の小劇場を覗きに参ります。

## ▼アフタートーク企画の導入

2026年、縦断興行二十周年に向け、今年から三年に渡り、終演後に各地の小劇場主や地域の舞台関係者との20分程度のアフタートークを予定しております。全ての公演が終わったのちに編集して生まれた言葉を拾い直し、地域演劇人と札幌の我々が接点を持てること、協力して実現できること、継続していくことの意味、ひいては「地域演劇の在り方」を問い直したいと思っております。次世代の地域演劇人へ残せるメッセージとなることを期待しています。

10/7.8(土日)札幌

10/12(木)青森ゲスト 田中勉(スペースペン主宰)

10/13(金)岩手ゲスト ペロ・シモンズ(ボーイズドレッシング)

10/14(土)仙台ゲスト 井伏銀太郎(Gin's Bar)

10/16(月)新潟ゲスト 逸見友哉(株式会社創るつながるプロジェクト)

10/17(火)長野ゲスト 黒岩カ也(わかち座)

10/18(水)金沢ゲスト 岡井直道(劇団アンゲルス)

10/19(木)大阪ゲスト 永井秀樹(聖天通劇場支配人)

10/21(土)徳島ゲスト 丸山裕介(劇団まんまる座長)、清水宏香(劇団まんまる俳優)

10/22(日)高知ゲスト 岡村実記(シャカカ代表/NPO法人蛸蔵理事)

10/25(水)東京ゲスト 阿部絵理子(GEKIBA管理人)

## ▼ご協力いただきたいこと二点

- ・宣伝の協力(観客数:一ステージあたり20~30名)
- ・アフタートークの協力



2021年全国縦断興行の様子(左)。縦断地図(右)

## ▼札幌ハムプロジェクト全国縦断興行作品履歴と予定

2006年『サンタのうた』（五都市、飛行機移動）  
2007年『サンタのひげ』（十都市、車で周り始める）  
2008年（縦断休演）  
2009年『サンタのはし』  
2010年『サンタめん』（二十都市）  
2011年『ジャマコ、せかいをすくう』  
2012年『サンタどん』（四十都市）  
2013年『パレパーレ星の新しい生き物』  
2014年『サンタめん』  
2015年『さんたま』  
2016年『サンタのうた』（縦断興行十周年）  
2017年『Dr.サタン、まちがってサンタを作る』  
2018年『ボツ！東京くらげ男 & そっちは苦い川だから』  
2019年『僕にまほうをかける魔女』  
2020年（不要不急により、縦断休演）  
2021年『パンピーパンチ』  
2022年『象に釘』  
2023年 新作『広場へ行け、相談しろ。家へ帰れ、好きなようにやれ。』  
（地域演劇人とのアフタートーク導入）  
2024年『作品未定』（アフタートークと編集）  
2025年『作品未定』（アフタートークと編集）  
2026年『作品未定』（縦断興行二十周年）

## ▼札幌ハムプロジェクトについて

演劇企画運営団体。目的を「独自の演劇公演の模索と向上及び、地域演劇の活性化」とし、札幌と東京の拠点にて制作した劇を全国各地へ持ち回って公演しています。主たる企画は、札幌東京合同で行う『全体興業』と車一台で日本全国を巡演する『全国縦断興行』。韓国プサン、テジョン、ソウルでの公演も経験。近年は、札幌演劇シーズンにエントリーされている。

## ▼札幌ハムプロジェクト沿革

2004年、設立。札幌と東京で制作した劇を全国各地へ持ち回り、精力的に事業を展開している。近年では韓国プサン、テジョン、ソウルでの公演も行う。2009年、「札幌ハムプロジェクト東京支部」発足。2016年、「札幌演劇シーズン2016冬」参加。2019年、念願の下北沢「OFFOFFシアター」、2021年「楽園」にて公演。2020年、感染拡大予防対策を施した公演による観客・参加者の回復を計り、有観客トライアル公演および配信公演を実施。2021年は、コロナ禍での活動再開、収益の拡大、新規観客獲得を目指し、2つの新作有観客公演を実施。10月の車一台での全国巡演事業「全国縦断興行」では新たに2劇場（「Theatre E9 Kyoto（京都）」、「犀の角（長野）」）を訪れ、12月の新作公演では、札幌のアーティストと共に作劇。いずれもコロナ感染防止対策面を強化、新規観客獲得にも成功。2022年も、感染症対策のための稽古と本番の体制構築を実施し、収益の拡大、新規観客獲得を目指す。

## ▼主な上演実績

2006年2月 「東京国際芸術祭リージョナルシアターシリーズ」参加  
2007年2月 「こまばアゴラ劇場・冬のサミット2006」参加  
2009年3月 「若手演出家コンクール2008」優秀賞 & 審査員特別賞受賞  
2014年11月 「韓国ソウル・テジョン演劇祭」招聘  
2015年12月 「北海道戯曲賞」最終選考  
2016年2月 「札幌演劇シーズン2016-冬」参加  
2017年5月 「第14回釜山国際演劇祭」参加  
2017年10月 「韓国テジョン演劇祭」参加  
2019年8月 「いいだ人形劇フェスタ2019」招聘  
2020年12月 「韓国春川人形劇フェス2020」ノミネート（世界20位）

2021年8月 「門真国際映画祭舞台映像部門」第一次通過  
2021年9月 「AAF戯曲賞」一次審査通過  
2023年8月 「札幌演劇シーズン2023-夏」参加

### ▼作・演出「すがの公」プロフィール

札幌ハムプロジェクトプロデューサー・作演出役者。ハムプロにおける全ての作・演出をてがける。北海学園大学演劇研究会から演劇を始め、劇団イナダ組に数年所属。劇団SKグループを9年運営。2004年より札幌ハムプロジェクトを立ち上げワゴンで全国巡演。2009年「若手演出家コンクール2008」優秀賞&審査員特別賞受賞。2011年より東京支部を設立し、演劇カンパニー“東京の人”運営、「小さい」演劇祭シリーズを主催。2012年より20年まで札幌座ディレクターを兼任。